

消えた天然池沼 ―品井沼など仙台平野の干拓事業―

シナイモツゴ郷の会 三浦仁一

【仙台平野の概要】

仙台平野は県中央部の松島丘陵を境に、南側の阿武隈川流域を中心とした仙南平野。北側の北上川流域を中心とした仙北平野に大別される。その中でも仙北平野は沖積低地が多く大部分が低湿地で占められ、河川の氾濫も多く発生するため時として遊水地機能を持つ一方で、下流部農地の用水池としての機能を持ち合わせていた。

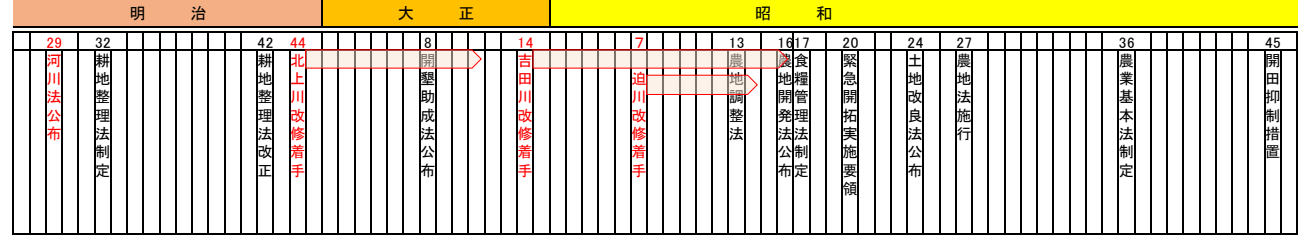
都道府県別湿地面積の変化(東北6県及び10km²以上)

都道府県名	湿地面積(km ²)		変化量(km ²)	変化率	都道府県別面積	湿地割合(%)	
	明治・大正	現在				明治・大正	現在
北海道	1771.99	708.67	▲1063.32	▲60.01%	78,414.67	2.26%	0.90%
青森県	80.78	12.18	▲68.60	▲84.92%	9,234.39	0.88%	0.13%
岩手県	10.18	4.32	▲5.86	▲57.56%	15,278.38	0.07%	0.03%
宮城県	61.67	4.83	▲56.84	▲92.17%	6,861.35	0.90%	0.07%
秋田県	10.01	8.48	▲1.53	▲15.28%	11,434.11	0.09%	0.07%
山形県	2.88	1.06	▲1.82	▲63.19%	7,394.33	0.04%	0.01%
福島県	9.53	10.96	1.43	15.01%	13,782.48	0.07%	0.08%
茨城県	52.43	5.85	▲46.58	▲88.84%	6,095.04	0.86%	0.10%
栃木県	11.72	20.83	9.11	77.73%	6,408.28	0.18%	0.33%
千葉県	30.09	2.92	▲27.17	▲90.30%	4,995.72	0.60%	0.06%
新潟県	10.01	6.51	▲3.50	▲34.97%	10,938.74	0.09%	0.06%
日本全体	2110.62	820.99	▲1289.62	▲61.10%	372,825.86	0.57%	0.22%

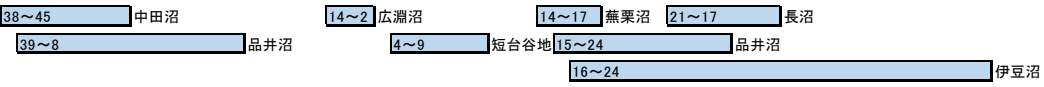
出典は国土地理院
明治・大正はM19～T13、現在はS50～H9の図による

【干拓の経緯】

主な干拓事業と関連施策



干拓事業



参考:「宮城県土地改良史」

藩政時代は財政の基礎となる農業で禄高を上げようと開墾や干拓が行われ、結果仙台藩では面高六十二万石に対し実高百二万石とも言われている。

その後、資本家による干拓が多かったが、開墾助成法施行 (T8) や太平洋戦争後の農地法の実施 (S16) 後は国や県の外国の代行機関として農地開発営団によっても事業が進められた。戦後は食料増産とともに戦争関係者の就労機会の確保を図るため緊急開拓事業実施要綱が昭和 20 年に閣議決定され、それに伴って開墾・干拓が進められている。

【池沼の変遷】

別表に各県の湿地面積の変化を示したが、面積の変化量で見ると当県における開墾等への積極的な取組姿勢が伺われる。特に国土を整備する際の基本となる河川法と耕地整理法がそれぞれ明治 29 (1896) と明治 32 年 (1899) に制定されているが、それらは所謂ハードや手続き主体の内容であり、河川行

政と土地改良行政とが大きく関連を持ちながら整備が行われてきたものと思われる。

それらの法もその後見直しが行われ、河川法については昭和39年にそれまでの“治水”に“利水”が加えられ更に平成9年には“環境”も加えられ総合的な河川制度の整備が行われることとなった。

また、耕地整理法については、新たな土地改良事業体制を整えるため土地改良法が昭和24年に制定され、平成13年には新たに環境との調和への配慮を柱として改正されている。

宮城県においても時の政策に沿い開墾・干拓が進められたが、地勢的特徴からその多くが仙北平野に集中している（右図）。当然これら事業地には池沼及び周辺の低湿地帯も含まれ、多くの天然池沼が消滅若しくは消失している。

その時代時代の施策によって失われた池沼であるが、今後は新たな環境施策の元に、行政と住民とが一体となって取組んで行く体制整備が求められるものと思われる。

作成した地図は「みやぎの土地改良」などの宮城県の土地改良関係資料及び宮城県農業短期大学（現宮城大学）の加藤・富樫らが1994年に整理した資料を参考としている。

◇宮城県仙北平野の主な沼とその干拓 (富樫・加藤, 1994より)

番号	名称	所在地	面積 (ha)	
			干拓前	現在
1	品井沼	大崎市、宮城郡、黒川郡	1,198.0 町歩	0
2	伊豆沼	栗原市、登米市	780.0 町歩	3.32 km ²
3	広淵沼	石巻市	779.2 町歩	0
4	中田沼	登米市、岩手県花泉	541.4 町歩	0
5	長沼	登米市	493.0 町歩	4.89 km ²
6	蕪栗沼	大崎市、登米市	334.0 町歩	0.79 km ²
7	名鱒沼	美里町	186.3 ha	0
8	内沼	栗原市、登米市	134.0 町歩	1.05 km ²
9	船越沼	登米市	134.0 町歩	0
10	下郡沼	美里町	112.6 町歩	0
11	平箇沼	登米市	35.0 町歩	0.35 km ²
12	切伏溜池	大崎市	12.0 町歩	7.0 ha
13	相野沼	美里町	11.0 町歩	11.0 町歩
14	海上連溜池	栗原市	9.0 町歩	9.0 町歩
15	機織沼	登米市	5.0 町歩	5.0 町歩
	その他 (25箇所)		687.5 町歩	0
	合計		5,452.0 町歩	1,072.0 ha

